



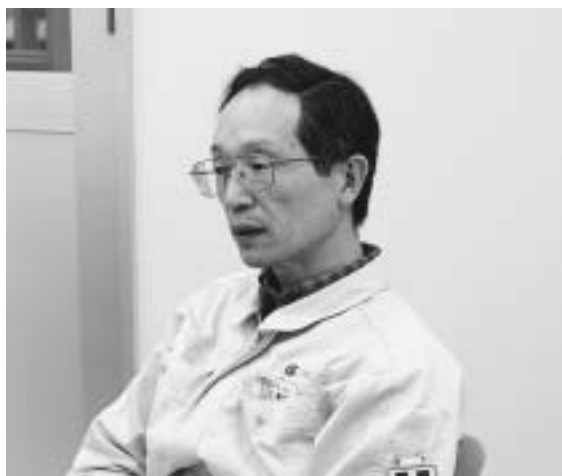
株式会社グラノプト

代表取締役社長 **井上 修**

この地域には古くから住友系列の企業がありました。すでに工業団地内には住友金属鉾山の子会社で、光アイソレータを製造するエム・エム・プレシジョンが操業しています。そのような縁があつて能代に新会社を設立することになりました。

当社能代工場の従業員は42人ですが、11人が三菱ガス化学と住友金属鉾山からの出向社員で、31人が地元からの雇用です。今後は地元の社員を育てていくことが大切と思っています。

専門的な知識を必要とする仕事で、今は技術開発の面は主に出向社員が行っています。技術開発要員の育成が、今後の課題です。理数系の専門技術が必要ですが、最終的には地元の人へ技術移転したいと考えています。ぜひ、技術開発の面も受け継いでほしいと願っています。そして本当の意味で、地元に根ざした企業になつていきたいと思っています。



株式会社グラノプト

代表取締役副社長 兼 工場長 **武田 憲夫**

首都圏に住んでいましたが、現在は単身赴任で能代にきています。能代はとても風光明媚なところで、自然が素晴らしく人柄は実直だと思っています。こんな所で子育てができれば良いと感じています。この冬の大雪には驚きました。(笑)

当社生産の希土類鉄ガーネット単結晶は、汎用性がなく市場規模は大きくありませんが、ADSLやブロードバンド（高速大容量通信技術）の普及に伴って業績が伸びてきています。能代市には雇用面でもっと貢献できるよう努力していきたいと思っています。

「グラノプト」という名前は、あまりなじみのない響きだと思えますが、これから能代で頑張っていく企業として、市民の皆様にも少しでも覚えてもらえればと感じています。



株式会社グラノプト

社員 **三浦 陽輝**

希土類鉄ガーネット単結晶の加工と、顕微鏡を使って、最終検査前の一次段階の検査を担当しています。

通信技術の仕事ということで、将来性を感じて入社しました。最先端技術として、これからも伸びていくと感じています。

今の仕事に就いてまだ半年で慣れていない面もありますが、勉強しながら実務を行っています。

今まで経験のないような、自分がこれまで知らなかった分野で、覚える楽しみとやりがいを感じながら仕事をしています。

若者が多い職場なので、いずれは若い人たちを引っ張っていけるようになりたいと思います。